

R4年度 地域ブロック別情報共有会

目的

高松市が実施する共助の基盤づくり事業において、地域の活動・進捗状況、または疑問点や課題点など、今後活動の実施に向けた具体的かつ有益な意見交換・情報共有を行うことにより、本事業における推進を図ることを目的とする。

開催形式

○地域ブロック別（4ブロック）での開催（※）

○ワークショップ形式

※地区割（参考）



都心部	松島 花園 築地 新塩屋町 四番丁 二番丁 日新 亀阜 栗林 木太 男木 女木	12地区
東 部	牟礼 庵治 古高松 屋島 前田 川添 川島 十河 東植田 西植田	10地区
中南部	鶴尾 太田 太田南 一宮 林 三谷 仏生山 多肥 塩江 大野 浅野 川東 香南	13地区
西 部	香西 弦打 鬼無 下笠居 国分寺北部 国分寺南部 川岡 円座 檀紙	9地区

R4年度 地域ブロック別情報共有会

第1回

令和4年7月19日（火）	令和4年7月22日（金）
①都心部 木太コミュニティセンター	③中南部 三谷コミュニティセンター
②東 部 牟礼コミュニティセンター	④西 部 国分寺北部コミュニティセンター

開催時間①③10：00～11：30 ②④13：30～15：00

参加者	①	②	③	④	合計
人数	14	13	16	20	63

【実施内容】

- 高松市における状況報告（高松市より）
- 各地区の具体的な取組事例（各地区より）
- 意見交換・情報交換・発表（グループワーク）

第2回

令和4年12月14日（水）	令和4年12月16日（金）
①西 部 高松市社会福祉協議会 国分寺支所	③東 部 十河コミュニティセンター
②中南部 高松市社会福祉協議会 香南支所	④都心部 高松市社会福祉協議会 本所

開催時間①③10：00～11：30 ②④13：30～15：00

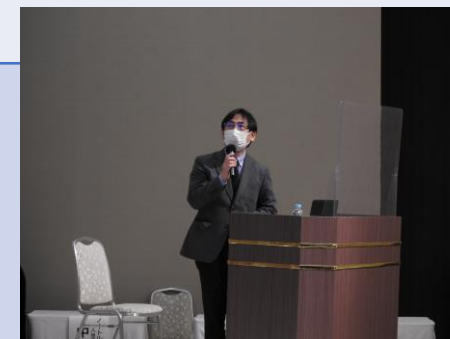
参加者	①	②	③	④	合計
人数	16	15	19	17	67

【実施内容】

- 高松市における状況報告（高松市より）
- 各地区の具体的な取組事例（各地区より）
- 意見交換・情報交換・発表（グループワーク）

R4年度 地域福祉フォーラム（高松市共助の基盤づくり事業）

目 的	地域活動の担い手の確保における事例などについて講演を行い、また、市内における各団体の活動における状況や課題解決のための取組み事例などの紹介・情報共有し、誰もが安心して生活を維持できるよう、地域住民相互の支え合いによる共助の取組への活性化に対する一助となることを目的に開催する
開催日時	令和5年2月28日（火） 13:30～15:30
開催場所	ホテルパールガーデン 2階「讃岐」（高松市福岡町二丁目2番1号）
テーマ	地域を支える人づくり～担い手の発掘・確保～
開催様式	基調講演 パネルディスカッション（実践報告）
登壇者	基調講演「地域を支える人づくり」 ノートルダム清心女子大学 人間生活学部 准教授 中井 俊雄 パネリスト ・国分寺北部校区コミュニティ協議会 会長 佐々木 正明 ・香川大学学生ESDプロジェクトSteeP 代表 日笠 綾音 ・むれコミュニティ協議会 大町コミュニティセンター 主任 片山 あゆみ
案内先	地区社会福祉協議会 地区民生委員児童委員協議会 総合事業サービスB実施団体 行政（高松市関係課等） 県内市町社会福祉協議会 大学生
参加者数	165名



R4年度 地域福祉フォーラム（高松市共助の基盤づくり事業）

基調講演

「地域を支える人づくり」（ノートルダム清心女子大学 人間生活学部 准教授 中井 俊雄）

基調講演では、ノートルダム清心女子大学の中井先生をお招きし、「地域を支える人づくり」をテーマに講演を行った。本事業における必要性・重要性について、その時代背景をもとに成り立ちをご説明いただき、あらためて本事業への理解の増進を図ることができた講演となった。



パネルディスカッション

（国分寺北部校区コミュニティ協議会、香川大学学生ESDプロジェクトSteeP、大町コミュニティセンター）



パネルディスカッションでは、それぞれの活動事例や「人づくり」についての課題や取組み等の紹介を行いながら、様々な立場・視点での話題提供を行った。その中でも今後、「有償ボランティア」の検討や学生（若者）の視点、日頃から人との関わりの重要性など、多角的な意見交換ができた。

参加者へのアンケートを実施し、148名の方から回答をいただく。基調講演については内容への興味・関心が高く、その分時間が短かったなどの感想も多くみられた。また各パネリストについても、「有償ボランティア」や学生の活動への、また日頃からの繋がり的重要性などの感想をいただいた。